

# 第 23 回東京小児医学研究会 プログラム

## ～腎・尿路～

平成 29 年 2 月 5 日(日)

東京大学医学部附属病院 中央診療棟Ⅱ 7 階大会議室

(原則として 1 題発表 6 分、討論 3 分)

### ■開会の挨拶 (14:00－14:05)

張田 豊 講師(東京大学小児科)

### ■セッション 1 (14:05－14:45)

座長 吉田賢弘(東京大学大学院医学系研究科)

#### ① ネフローゼ症候群と急性腎障害を呈して発症したループス腎炎の 4 歳女児例

滝澤慶一<sup>1,2)</sup>、張田豊<sup>3)</sup>、三浦健一郎<sup>1)</sup>、西本創<sup>2)</sup>、高見澤勝<sup>2)</sup>、岡明<sup>3)</sup>

(1. 東京女子医科大学腎臓小児科 2. さいたま市民医療センター小児科 3. 東京大学医学部附属病院 小児科)

#### ② 学校検尿で発見され、抗糸球体基底膜抗体陽性腎炎と診断された 15 歳女児

鵜沼麻実子、杉田和哉、山口有紗、杉本美紀、佐々木亜希子、堀江豪、佐々木元、本村あい、小田洋一郎

(茅ヶ崎市立病院小児科)

#### ③ ターナー症候群における腎形態異常に対する外科治療の検討

小川哲史、小川敦、瀧浦俊彦、太田知子、伊藤純子

(虎の門病院小児科)

#### ④ 小腸回盲部捻転解除術後に DIC、急性腎不全を発症し AN69ST 膜による持続血液透析を施行した Cornelia de Lange 症候群の 1 例

苗代有鈴<sup>1)</sup>、山本翔大<sup>1)</sup>、末廣真美子<sup>1)</sup>、杉村洋子<sup>2)</sup>、光永哲也<sup>3)</sup>、岩井潤<sup>3)</sup>、久野正貴<sup>1)</sup>

(1. 千葉県こども病院腎臓科、2. 同 集中治療科、3. 同 小児外科)

### ■セッション 2 (14:45－15:15)

座長 滝澤慶一(東京女子医科大学腎臓小児科)

#### ⑤ 川崎病における低 Na 血症の発症機序の検討

三浦健一郎<sup>1,2)</sup>、張田豊<sup>2)</sup>、高橋尚人<sup>2)</sup>、鶴見晴子<sup>2)</sup>、安戸裕貴<sup>2)</sup>、磯島豪<sup>2)</sup>、犬塚亮<sup>2)</sup>、  
平田陽一郎<sup>2)</sup>、滝澤慶一<sup>3)</sup>、豊福悦史<sup>3)</sup>、西本創<sup>3)</sup>、高見澤勝<sup>3)</sup>、須川正啓<sup>4)</sup>、柳澤敦広<sup>4)</sup>、  
稲富淳<sup>4)</sup>、野木森宜嗣<sup>5)</sup>、絹巻暁子<sup>5)</sup>、生井良幸<sup>5)</sup>、岡明<sup>2)</sup>

(1. 東京女子医科大学腎臓小児科、2. 東京大学小児科、3. さいたま市民医療センター小児科、4. 焼津市立総合病院小児科、5. 太田西ノ内病院小児科)

## ⑥ 当院における尿路感染症に対する診断治療マニュアルの妥当性についての検討

高見澤幸一、絹巻暁子、生井良幸  
(太田西ノ内病院小児科)

## ⑦ 乳児早期に尿管結石を呈した1女児例

米田立<sup>1)</sup> 神田祥一郎<sup>2)</sup> 坂本信一<sup>3)</sup> 近井隼人<sup>1)</sup> 下田麻伊<sup>1)</sup> 神田祥子<sup>1)</sup> 黒澤照喜<sup>1)</sup> 安藤和秀<sup>1)</sup> 横山晶一郎<sup>1)</sup> 高橋寛<sup>1)</sup> 横山美貴<sup>1)</sup>

(1. 青梅市立総合病院小児科、2. 東京大学医学部附属病院小児科、3. 千葉大学医学部附属病院泌尿器科)

## ■製品紹介 アツヴィ合同会社 (15:15ー15:25)

## ■休憩(15:25ー15:40)

## ■講演(15:40ー16:30)

座長 梶保祐子(警察病院小児科)

### 「ヒト iPS 細胞を用いた腎臓再創造の試み」

理化学研究所多細胞システム形成研究センター  
ヒト器官形成研究チーム チームリーダー 高里実先生

## ■休憩(16:30ー16:45)

## ■最近の話題ーaHUS についてー (16:45ー17:00)

座長 宇田川智宏(東京医科歯科大学小児科)

## ⑧ aHUS とはどんな疾患なのか？

吉田賢弘  
(東京大学大学院医学系研究科小児科学)

⑨ **早期のエクリズマブ投与により腎機能が回復した非典型溶血性尿毒症症候群の1例**

吉田賢弘<sup>1)</sup>、奥田雄介<sup>1)</sup>、久保田亘<sup>1)</sup>、寺野千香子<sup>1)</sup>、三上直朗<sup>1)</sup>、篠塚俊介<sup>1)</sup>、原田涼子<sup>1)</sup>、濱田陸<sup>1)</sup>、石倉健司<sup>1)</sup>、幡谷浩史<sup>1)</sup>、吉田瑤子<sup>2)</sup>、藤村吉博<sup>2)</sup>、山内秀雄<sup>3)</sup>、大竹明<sup>3)</sup>、本田雅敬<sup>1)</sup>

(1. 東京都立小児総合医療センター腎臓内科、2. 奈良県立医科大学輸血部、3. 埼玉医科大学小児科)

⑩ **エクリズマブにより改善した非典型溶血性尿毒症症候群の1例**

中野栄治、末廣真美子、久野正貴

(千葉県こども病院腎臓科)

■ **セッション 3 (17:00ー17:30)**

座長 中野栄治(東京大学大学院医学系研究科)

⑪ **低形成腎に合併した膜性腎症の検討**

滝澤慶一<sup>1)</sup>、富井祐治<sup>1)</sup>、宮部瑠美<sup>1)</sup>、笹田洋平<sup>1)</sup>、金子直人<sup>1)</sup>、薮内智朗<sup>1)</sup>、佐藤泰征<sup>1)</sup>、石塚喜世伸<sup>1)</sup>、橋本多恵子<sup>1)</sup>、近本裕子<sup>1)</sup>、秋岡祐子<sup>1)</sup>、堀田茂<sup>2)</sup>、張田豊<sup>3)</sup>、三浦健一郎<sup>1)</sup>、服部元史<sup>1)</sup>

(1. 東京女子医科大学腎臓小児科、2. 東京女子医科大学腎センター病理、3. 東京大学小児科)

⑫ **10p 不均衡転座により HDR 症候群を発症した1例**

山形知慧、太田さやか、高橋千恵、神田祥一郎、磯島豪、三浦健一郎、張田豊、北中幸子、岡明

(東京大学医学部附属病院小児科)

⑬ **学校検尿を契機に発見された逆流性腎症の2例：腎エコー検査の重要性**

蔵本怜、高橋和浩、景山秀二、澁谷義彬、星野英紀、小山隆之、三牧正和

(帝京大学小児科)

■ **閉会の挨拶**

岡 明 教授(東京大学小児科)